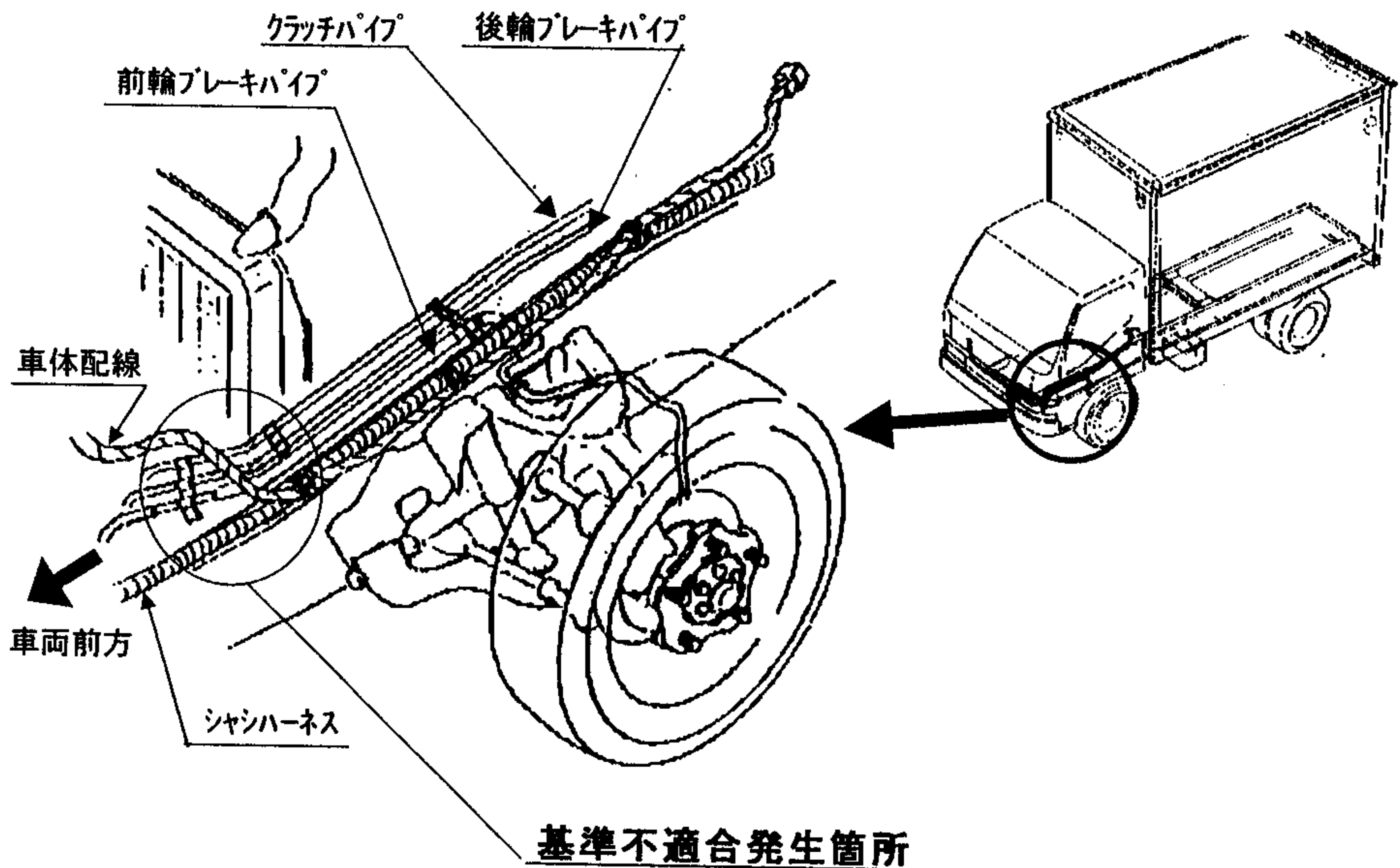


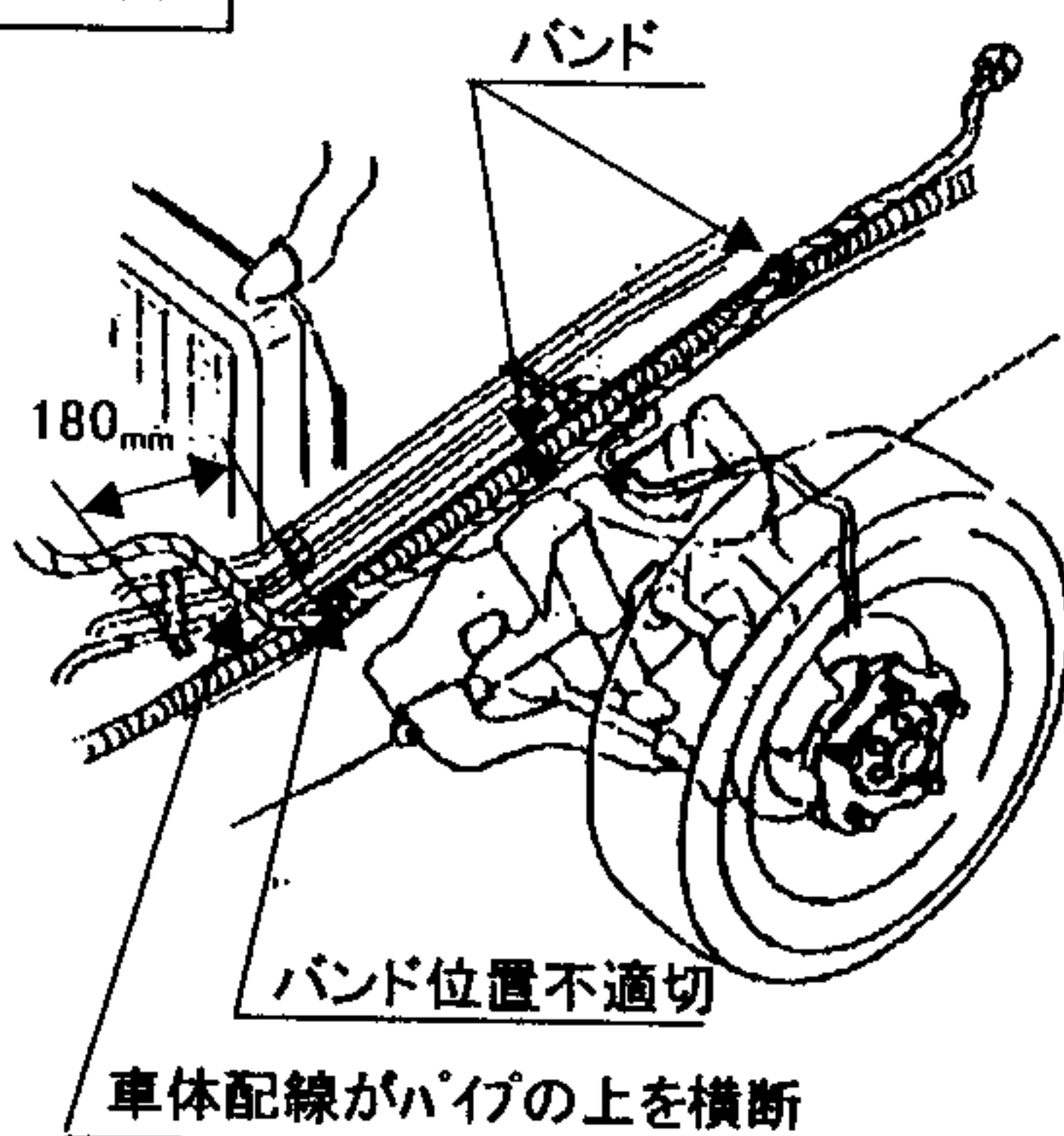


制動装置及び動力伝達装置において、ブレーキパイプ及びクラッチパイプの近くにある車体用配線の取り回しが不適切なため、当該パイプと干渉しているものがあり、走行中の振動によりブレーキパイプ及びクラッチパイプが擦れて摩耗し、そのままの状態で使用を続けると、当該パイプに穴があいてブレーキ液及びクラッチ液が漏れ、制動力が低下するか、クラッチ操作ができなくなるおそれがある。

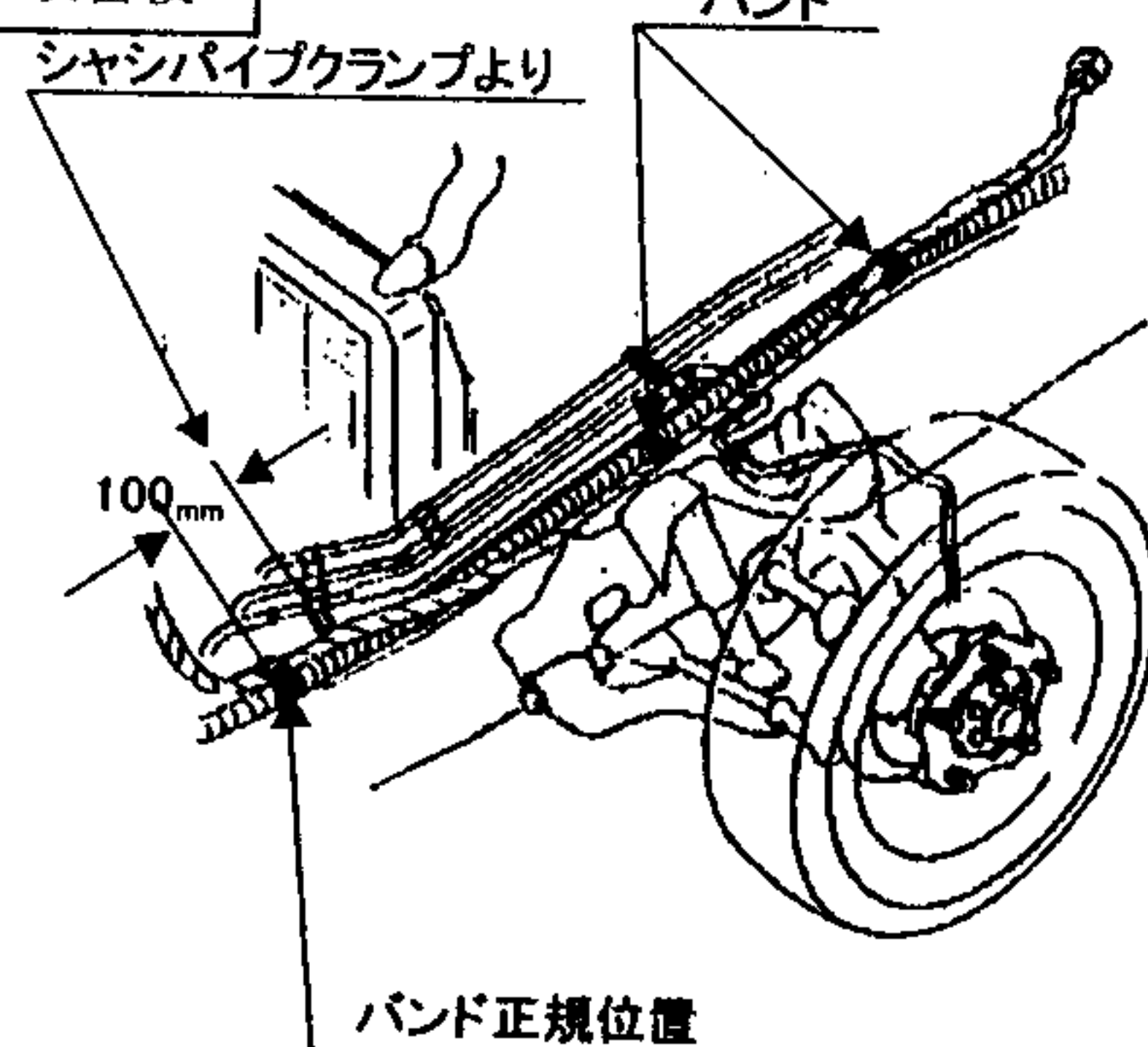
改善の内容

全車両、当該配線の状況を点検し、ブレーキ及びクラッチパイプと干渉のあるものは、パイプを交換の上配線を正規に変更する。又干渉のないものでも配線が不適切なものは正規配線にする。

改善前



改善後



識別：車体前面右下部の車体製造番号銘板取付位置下部に黄色の識別ペイントを塗付する。